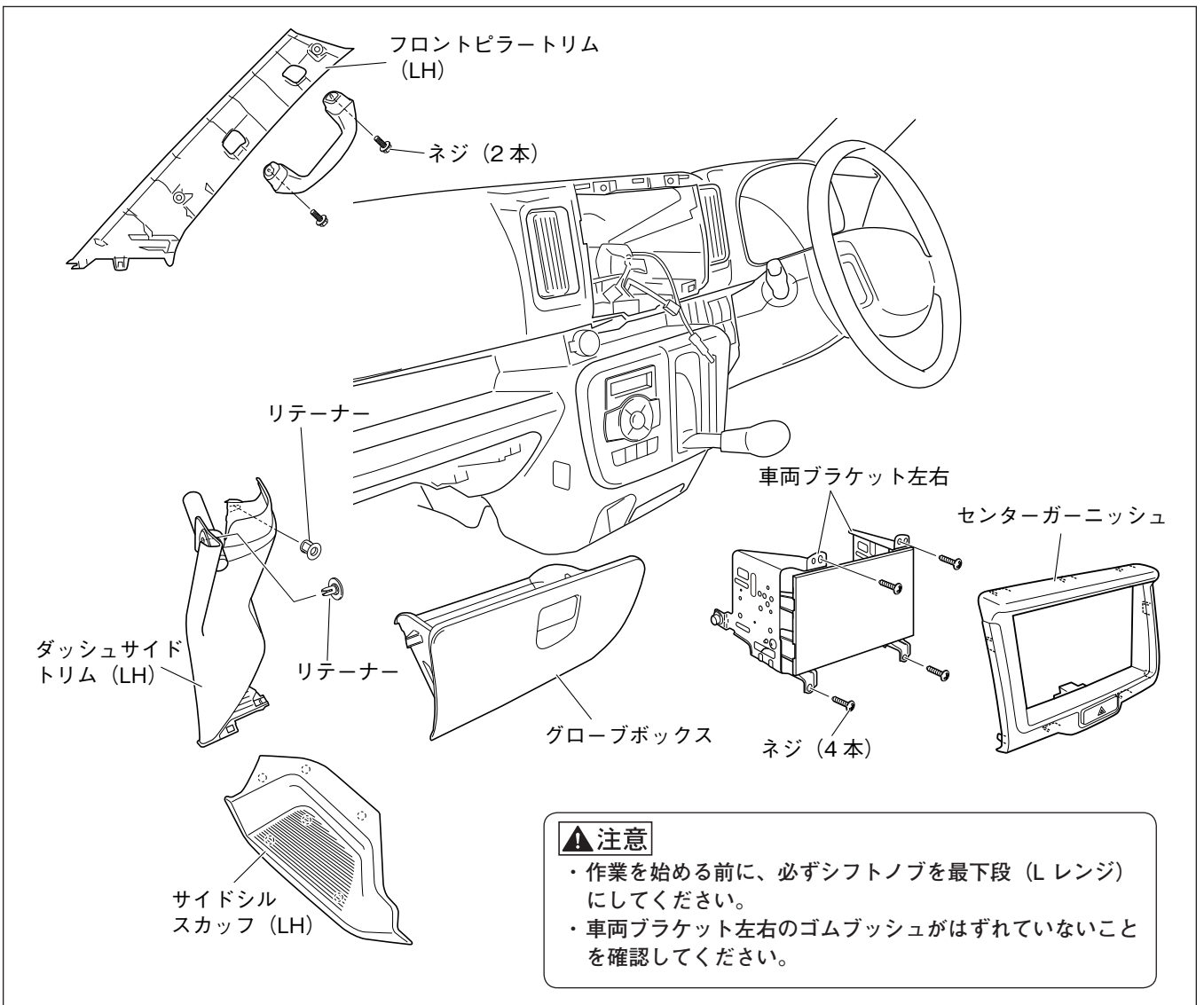


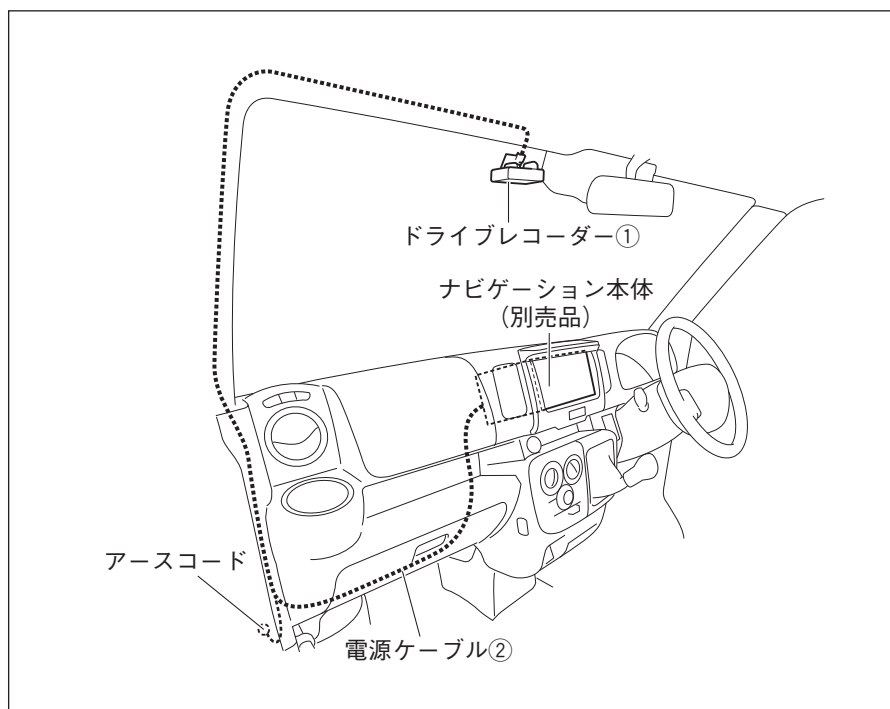
# ■ エブリイ

## 1. 車両部品の取り外し

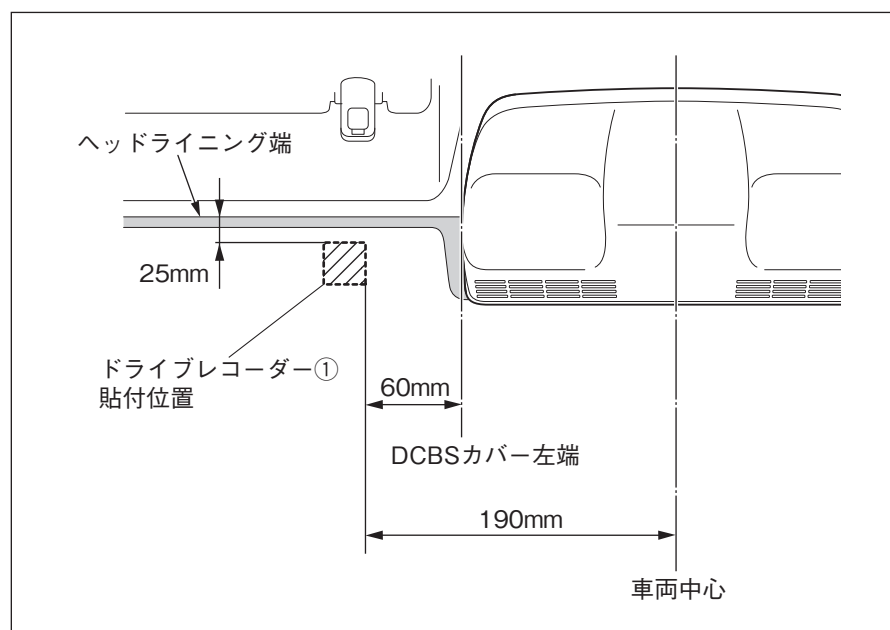


1. アシストグリップを取り外し (ネジ2本)、フロントピラートリム (LH) を取り外します。
2. センターガーニッシュを取り外します。(ハザードスイッチコネクター、クリップ2箇所、ツメ7箇所)
3. 車両ブラケット左右を取り外します。(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
4. グローブボックスを取り外します。
5. サイドシルスカップ (LH) を取り外します。(リテーナー 2個)
6. ダッシュサイドトリム (LH) を取り外します。(クリップ6箇所)

## 2. 取付概要図



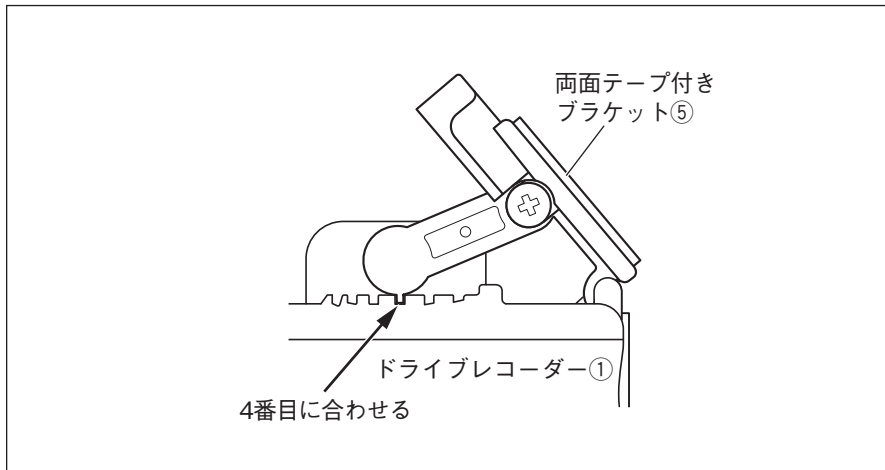
## 3. 取付位置



1. ドライブレコーダー①は、左図の位置に取り付けます。DCBS付き車、DCBS無し車共に、ドライブレコーダー①の取付位置は同じです。それぞれ左図の寸法にて取り付けてください。

## 4. 取付要領

### a. 両面テープ付きブラケットの取り付け

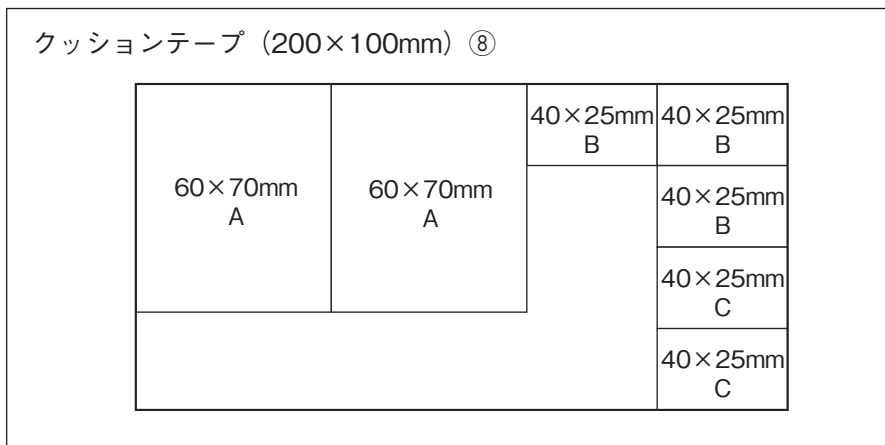


1. 両面テープ付きブラケット⑤をドライブレコーダー①に組み付け、左図の位置に固定します。

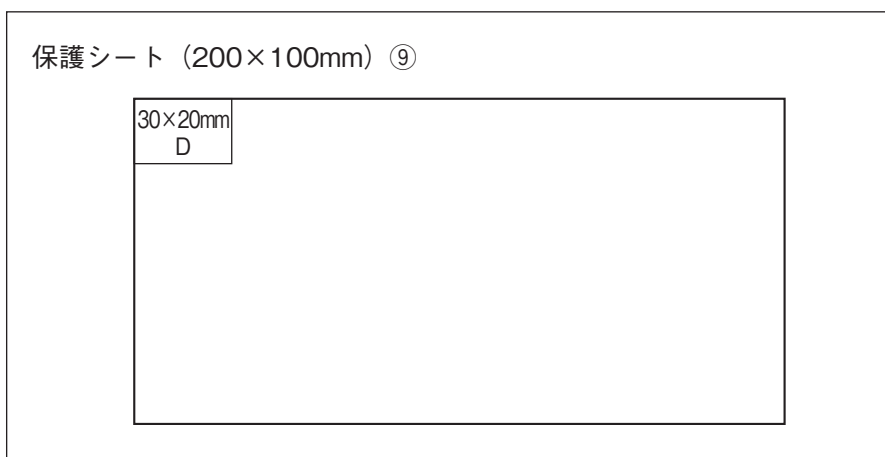
#### ▲注意

両面テープ付きブラケット⑤取り付けの詳細は共通編「■ドライブレコーダーの取り付け」の〈両面テープ付きブラケットの取り付け〉を参照してください。

### b. クッションテープおよび保護シートの準備

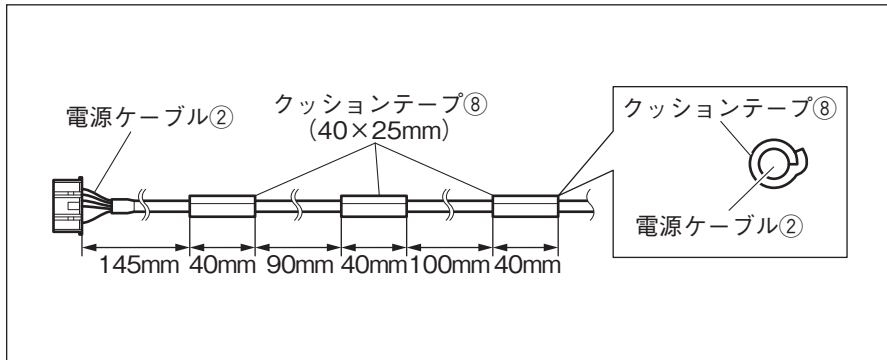


1. クッションテープ⑧を左図のようにカットします。  
A：電源ケーブル②のヒューズ巻き付け用  
B：電源ケーブル②巻き付け用  
C：電源ケーブル②固定用



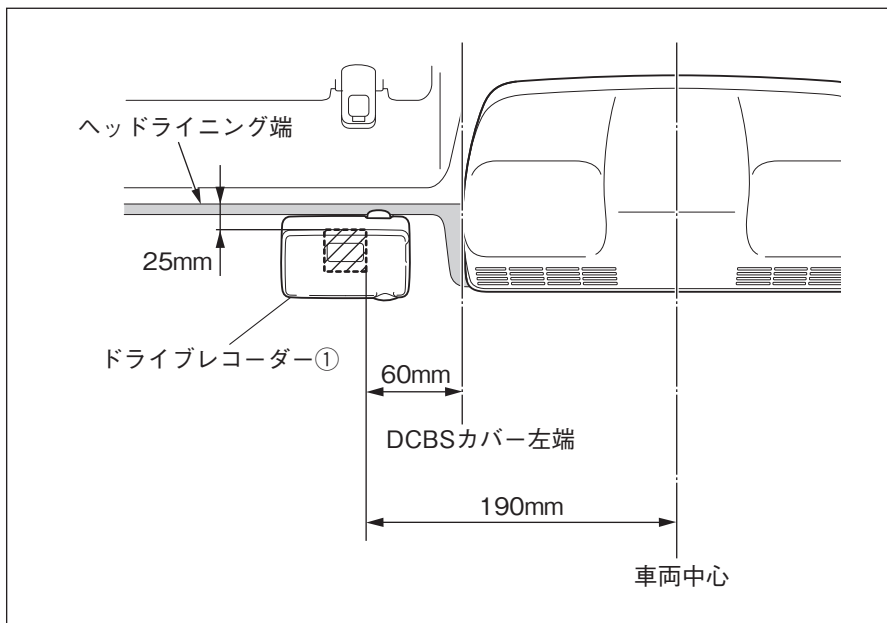
2. 保護シート⑨を左図のようにカットします。  
D：エッジ保護用

### c. 電源ケーブルの準備



1. カットしたクッションテープ⑧を左図のように貼り付けます。

### d. ドライブレコーダーの貼り付け



1. 貼付面の油污れなどをきれいに拭き取ります。

#### ⚠️ 注意

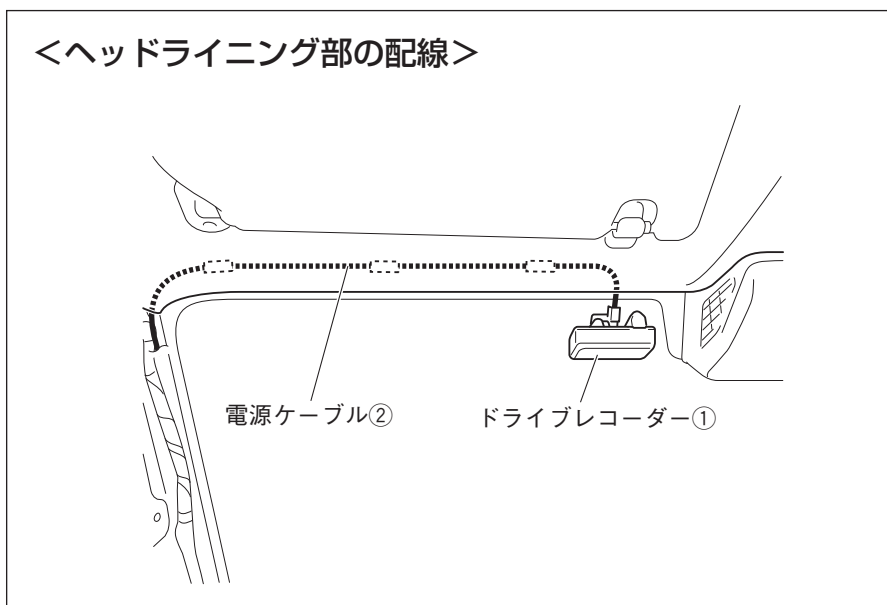
ドライブレコーダー①を貼る面の油污れなどをクリーナー⑪できれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

2. ドライブレコーダー①を両面テープでフロントガラスの左図の位置に取り付けます。

#### ⚠️ 注意

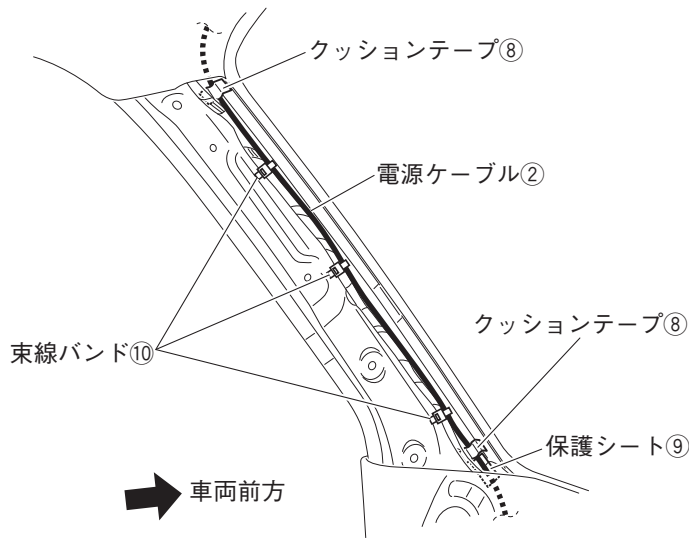
ドライブレコーダー①取り付けの詳細は、共通編の「■ドライブレコーダーの取り付け」を参照してください。

### e. 電源ケーブルの配線



1. 電源ケーブル②をヘッドライニング内に入れ込みながら、フロントピラー部へ配線します。

### <左側フロントピラー部の配線>



2. 電源ケーブル②をフロントピラーに束線バンド⑩およびクッションテープ⑧で固定しながら配線します。

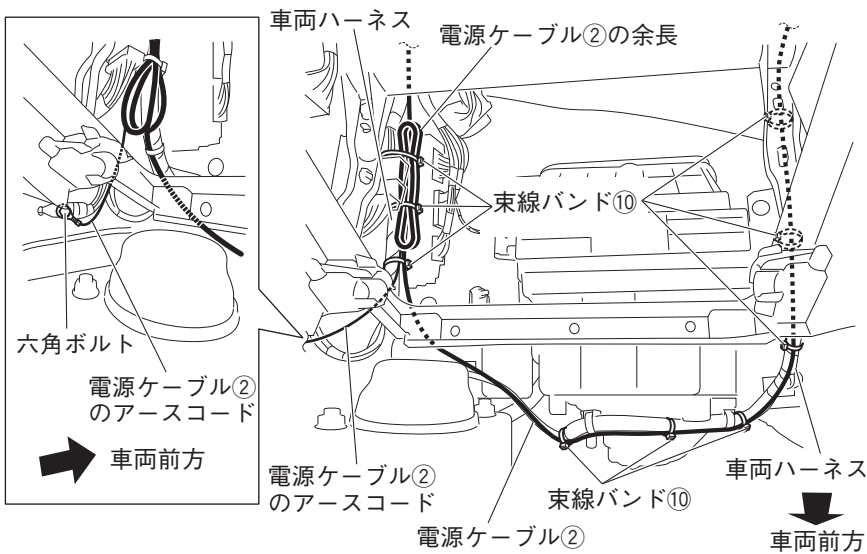
#### ▲注意

板金エッジ部に保護シート⑨を左図のように貼り付けてください。

#### 注記

- ・電源ケーブル②、クッションテープ⑧、保護シート⑨および束線バンド⑩は、カーテンエアバッグの部品と接触しないように配策・固定してください。
- ・クッションテープ⑧、保護シート⑨や束線バンド⑩でフロントピラートリムの固定クリップ穴をふさがないでください。また、フロントピラートリムの当てリブ部と干渉しないようにしてください。

### <グローブボックス取付部の配線>



3. 電源ケーブル②をナビゲーション取付部まで配線します。

電源ケーブル②は、束線バンド⑩で車両ハーネスに固定し、余長は束線バンド⑩で車両ハーネスに固定します。

#### ▲注意

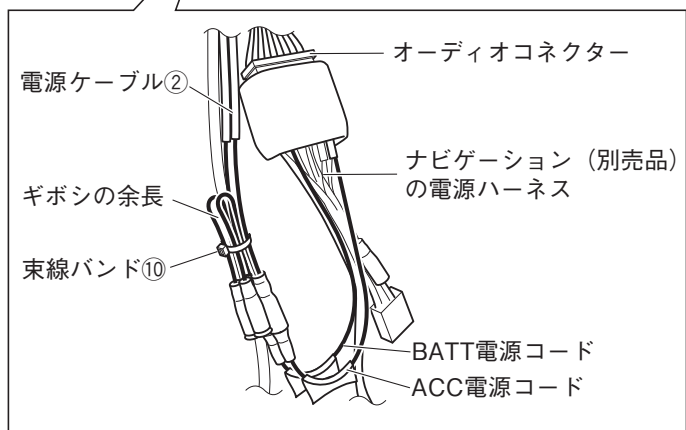
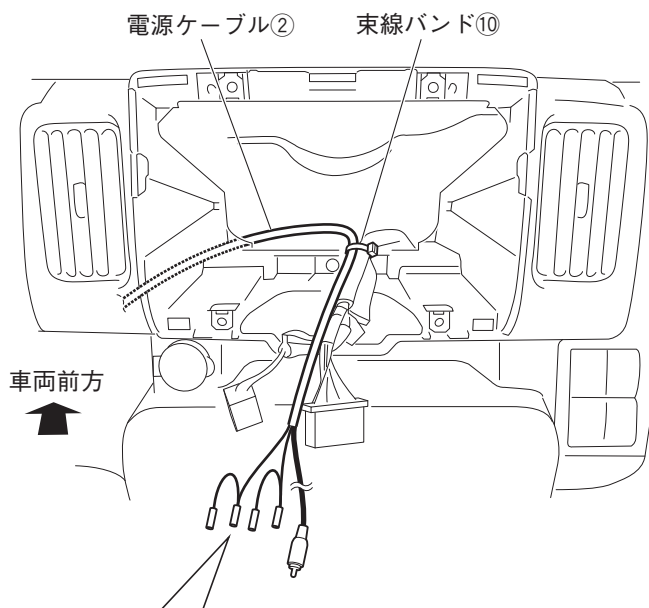
- ・2分割されている電源ケーブル②を共通編の「結線図」を参照して接続してください。
- ・余長を固定する際は、ナビゲーションのGPSアンテナケーブルや地デジアンテナケーブルの余長と同じ場所に固定しないでください。

4. 電源ケーブル②のアースコードを車両アースポイントへと配線して接続します。

#### ▲注意

- ・指定トルク値に従い車両アースポイントの六角ボルトを締め付けてください。
- ・ボデーアースが確実に取れていることをテスターで確認してください。
- ・アース端子のエッジ部分が車両配線と干渉しない向きで固定してください。

### <ナビゲーション取付部の配線>

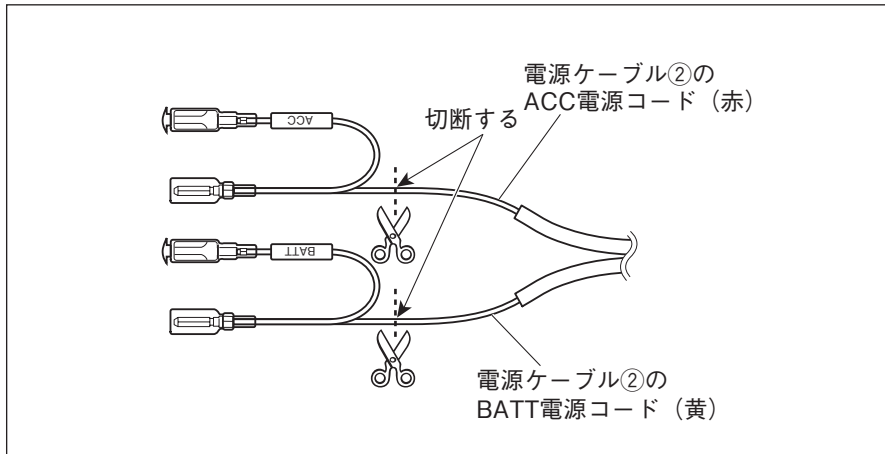


5. 電源ケーブル②をナビゲーション (別売品) またはオーディオ (別売品) の電源ハーネスに接続します。ギボシ部の余長は、束線バンド⑩で束ねます。

#### ⚠ 注意

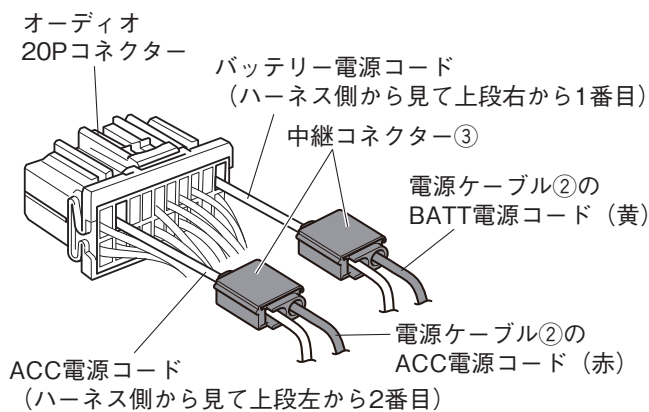
電源ケーブル②の接続は、共通編の「結線図」を参照して接続してください。

## f. ACC 電源、バッテリー電源の取り出し要領



1. 電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）およびACC電源コード（赤色コード）先端のギボシ端子部を切断します。

### <オーディオコネクタが 20P（水色）の場合>

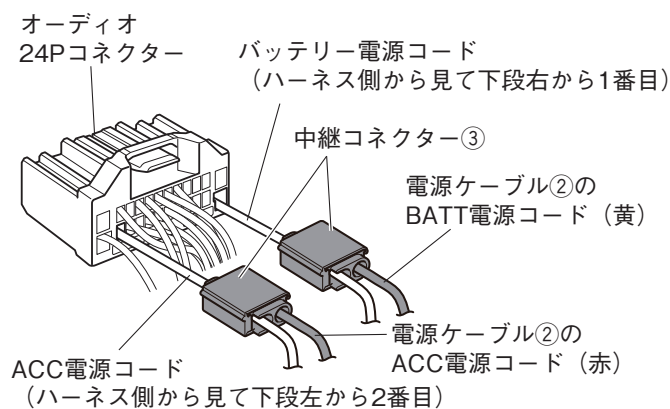


2. オーディオコネクタ（水色または灰色）のバッテリー電源コードに電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）を中継コネクタ③で接続します。
3. オーディオコネクタ（水色または灰色）のACC電源コードに電源ケーブル②のACC電源コード（赤色コード）を中継コネクタ③で接続します。

#### ▲ 注意

中継コネクタ③の接続方法は、共通編の「中継コネクタの使用方法」を参照してください。

### <オーディオコネクタが 24P（灰色）の場合>



## 5. 車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。

- ・ 車両部品復元時に一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取り付け前の状態に戻してください。（コネクタ類の接続・締め付けトルク等）
- ・ 取り付け作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。  
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因になります。
- ・ オートライト機能装備車の場合は、オートライト未作動状態での点検を行ってください。

- ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。